【様式第1号】
（指定管理者記入様式）

指定管理者自己評価結果

【評価対象年度】　平成26年度

1　総則

指定管理者	公益財団法人　守口市文化振興事業団
事業期間	平成　26　年　4　月　1　日　～　平成　27　年　3　月　31　日
管理体制	守口市生涯学習情報センター（以下「ムーブ」と記載） 職員　　7名 館長　（1名）【司書有資格者】 課長　（1名）【司書有資格者】 主任　（1名）【司書有資格者】 嘱託　（4名）【内司書有資格者2名】 臨時　　10名 受付　（4名） 図書　（6名）【内司書(補)有資格者6名】 図書専門官　　1名（エナジーと兼務） 1階受付業務　＜外部委託＞　1名 舞台技術管理常駐者　＜外部委託＞　1名 警備員　＜外部委託＞　2名 清掃　＜外部委託＞　3名 設備環境衛生管理技術者　＜外部委託＞　1名 電気主任　＜外部委託＞　1名
	守口文化センター（以下「エナジー」と記載） 職員　　4名 館長　（1名） 課長　（1名）【司書有資格者】 主任　（1名） 嘱託　（1名） 臨時　　17名 受付　（9名） 図書　（8名）【内司書有資格者2名】 図書専門官　　1名（ムーブと兼務） 舞台技術管理常駐者　＜外部委託＞　1名 警備員　＜外部委託＞　3名 清掃　＜外部委託＞　4名 設備環境衛生管理技術者　＜外部委託＞　1名 電気主任　＜外部委託＞　1名
職員の勤務状況	職員　ローテーションにより、2交代制で勤務 夜間においては、1名以上の職員を配置し、緊急時に対応 臨時　ローテーションによる勤務

【様式第1号】
（指定管理者記入様式）

2 施設のサービス水準

（1） 事業達成度の分析・評価

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
運営業務	開館日・時間	【ムーブ】 午前9時～午後9時 【ムーブ（図書フロア）】 1）平日（火～金曜日） 午前10時～午後8時 2）土曜・日曜・祝日 午前10時～午後5時 【エナジー】 午前9時～午後9時 【エナジー（図書室）】 1）平日（火～土曜日） 午後1時半～午後9時 2）日曜・祝日 午前10時～午後5時	条例・規則、協定書に基づき実施	条例・規則、協定書に基づき実施
	受付・案内	施設の管理運営に支障がないように配慮するとともに、利用者の要望に応えられる体制とする。	施設予約や図書の受付等に関する各種マニュアルに基づき、お客様の目線に立ったきめ細やかな対応を目指した。特に施設の顔である受付・案内業務の重要性に鑑み、市民に好感を持っていただける対応に留意した。	特に苦情等もなく、適切に対応できた。今後とも、きめ細やかな対応と好感を持っていただける親切な受付・案内業務を目指していきたい。なお、平成27年4月稼働の「インターネット回線による図書サービス」に対応するため、スムーズに運用できるよう研修を徹底した。
	料金設定	条例・規則により規定	条例・規則に基づき実施	条例・規則に基づき実施
	広報・宣伝	チラシ等を作成して近隣施設に配付し、利用の促進等宣伝活動を行うとともに類似公共施設のポスターの掲示PRの相互協力、ホームページの維持管理・作成業務等　管理運営業務仕様書に示された内容	ホームページや機関紙を活用し、各施設のイベント情報や利用案内等の情報発信に努めた。 【ムーブ】 ポスター、チラシ等を作成し、PRに努めた。また、八幡市、枚方市、門真市等の類似施設とも連携し、広報面での相互協力を図った。 【エナジー】 民間との広報連携及び類似施設の財団連絡会を活用し広域的なPRに努めた。また館内モニターにて貸室の案内を流すなどの広報にも努めた。	適宜ホームページを更新するとともに、財団機関紙の「情SHOW気流」を4回季刊発行するなどして、PRと利用の推進を図った。 【ムーブ】 ライフステージに対応した学習プログラムに基づく多種多様な自主事業を展開することにより、だれでもが学べる環境の整備と生涯学習のPRと推進に努めた。 【エナジー】 FMｻﾃﾗｲﾄｽﾀｼﾞｵ設置により文化情報スペースを奥側への移動で対応した。

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
施設維持管理業務	清掃・保守点検	「基本協定書（以下“協定書”と記載）及び「管理運営業務仕様書（以下“仕様書”と記載）に示された内容	仕様書に基づき実施。点検の結果、修繕を要するものは市と協議し、施設の適正な維持管理に努めた。	業務仕様書のとおり実施した。大規模改修を要するものは、市に報告し、適切な維持管理に努めた。
	修繕	協定書及び仕様書に示された内容	【ムーブ】 件数：12件 金額：　3，675千円 【エナジー】 件数：防災関係等24件 金額：　2，892千円	外壁の大規模改修工事が無事完了したが、両施設とも設備の老朽化が著しく、小規模な修繕では追いつかない状況になってきている。計画的な修繕の執行が緊急課題である。

【様式第1号】
（指定管理者記入様式）

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
施設利用等許可業務	利用者数	仕様書に特に規程なし	【ムーブ】 ムーブ計　109，081人 イベントホール　36,173 人 グリーンルーム1　20,795 人 グリーンルーム2　17,780 人 研修室　15,367 人 会議室　6,107 人 プラネタリウムドーム　7,314 人 【ムーブ（図書フロア）】 図書フロア計　122，078人 図書フロア　110,079 人 視聴覚コーナー　11,999 人 【エナジー】 エナジー計　149，287人 ホール　60,393 人 リハーサル室　11,764 人 楽屋（1）　911 人 楽屋（2）　660 人 楽屋（3）　579 人 楽屋（4）　530 人 地下和室　6,342 人 研修室　23,209 人 会議室（1）　6,359 人 会議室（2）　9,554 人 3階和室　5,055 人 工芸室　7,152 人 音楽室（1）　2,796 人 音楽室（2）　2,695 人 音楽室（3）　2,510 人 ギャラリー　8,778 人 【エナジー図書室】 貸出人数　17，578人	【ムーブ】 平成25年度（106,692人）より微増 【ムーブ（図書フロア）】 平成26年4月～12月まで、順調に伸びていたが、平成27年1月～3月まで、外壁改修工事が行われ、騒音・振動のため、大幅な減少となった。トータルでは、前年度比1.9%の減となった。 【エナジー】 市民会館閉鎖による顧客（市民）の移動を見込んだが、より利用料金の安い周辺公共施設に流れ効果薄であった。壁面改修工事の影響もあると考える。今後、いかに市場を広げるかが課題である。
	利用料金	収入目標 【ムーブ】 18,300千円 【文化センター】 41，280千円	収入 【ムーブ】15,288千円 【エナジー】38,412千円	昨年度の実績は、ムーブが15，149千円、文化センターが38，704千円とほぼ横ばいであった。両施設とも外壁改修工事の影響が大きく、目標を下回った。
	利用率	仕様書に特に規程なし	【ムーブ】 イベントホール　37.2 % グリーンルーム1　22 % グリーンルーム2　18.8 % 研修室　47.9 % 会議室　32.0 % プラネタリウムドーム　17.2 % ギャラリー　12.3 % 【エナジー】 ホール　49.5 % リハーサル室　79.5 % 楽屋（1）　26.9 % 楽屋（2）　18.8 % 楽屋（3）　17.5 % 楽屋（4）　11.4 % 地下和室　56.8 % 研修室　86.7 % 会議室（1）　96.8 % 会議室（2）　87.7 % 3階和室　84.4 % 工芸室　72.4 % 音楽室（1）　56.5 % 音楽室（2）　26.3 % 音楽室（3）　26.3 % ギャラリー　39.0 %	**【ムーブ】** 平成27年1月～3月に実施された外壁改修工事があるも、外壁と貸部屋との間に、書庫があり、騒音がある程度吸収されたため、貸室利用率は、前年度と比べ極端な落ち込みはなかった。 【エナジー】 研修室・会議室（1）（2）については90.4%と高水準で空いている時間がほとんどない状態である。

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業・ムーブ	桜とともに楽しむ歴史散歩	独自事業【ムーブ】	職員が市内の名所・旧跡を案内して約5キロを散策。桜を楽しみながら郷土史理解の一助となった。 ①開催日：平成26年4月4日（金） ②開催場所：難宗寺ほか市内名所13ヵ所 ③実施回数：1回 ④定員：20人 ⑤参加人数：20人 ⑥参加率：100% ⑦その他 職員の手作り記念品（キーホルダー）やペットボトルを参加者に進呈。	ウォーキングを伴う事業なので健康増進の側面もあり、毎回ほぼ満員である。リピーターも多く、好評をいただいている。
	傾聴ボランティア養成講座	独自事業【ムーブ】	傾聴の技術や聞く態度を学ぶ連続講座を開催。 ①開催日： 平成26年10月4・11・18・25日・11月1日（各土） ②開催場所：ワークルーム ③実施回数：5回 ④のべ定員：20人×5回 ⑤のべ参加人数：18人×5回 ⑥参加率：90.0%	初めての事業であったが、ほぼ満員であり、市民ニーズの高さがうかがえた。講座修了者には、ボランティアセンターの登録を奨励し、活動の場も提供して、生涯学習活動をサポートできたと考える。また講座修了者がボランティアサークルを立ち上げて勉強会を自主開催するようになった。
	もりぐち市民大学講座2015（前・後期）	独自事業【ムーブ】	多様なジャンルの市民向け教養講座を前後期各5回開催。 ①開催日： （前期）平成26年4月19日、5月31日、6月14日、7月26日、8月30日 （後期）10月25日、11月15日、12月6日、平成27年1月24日、2月14日（各土） ②開催場所： 3階研修室、1階エントランスホール ③実施回数：全10回 ④のべ定員：30人×5回×2期 ⑤のべ参加人数：328人 ⑥参加率：109.3% ⑦内訳： 4月19日「消費税増税の家計防衛策」19人、 5月31日「古代の守口地方」29人、 6月14日「守口の現代南画」18人、 7月26日「守口の史跡」21人、 8月30日「マクロ経済おもしろ話」25人、 10月25日「ショパンの音楽」30人、 11月15日「大阪城以前」34人、 12月6日「文禄堤」36人、 1月24日「癒しのギター」71人、 2月14日「浪曲」71人	前・後期トータルで定員以上の参加があった。 特に「癒しのギター」や「浪曲」「文禄堤」など伝統芸能や歴史物で多くの集客を得た。
	プラネタリウム学習番組の投影	独自事業【ムーブ】	子供たちに科学への興味付けを図るため、期間を定めてプラネタリウム学習番組を投影。「月の動き」など。 ①開催日：平成26年6月4日（水）から7月11日（金）まで ②開催場所：プラネタリウムドーム ③実施回数：18回 ④のべ定員：150人×18回 ⑤のべ参加人数：2,522人 ⑥参加率：70.1% ⑦その他：職員が機器の操作、解説すべてを行なう。	平成19年のプラネタリウム休止後も財団の自主事業として毎年学習番組を投影している。学校・園から多くの投影依頼があり、プラネタリウムの有効活用を担っている。

【様式第1号】
（指定管理者記入様式

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業・ムーブ	なつやすみファミリーフェスタ	独自事業【ムーブ】	夏休みに「金魚すくい」や「ファミリーコンサート」「街頭紙芝居」など多様な三世代交流事業を実施。 ①開催日：平成26年7月23日(水)～7月27日(日) ②開催場所：1階エントランスホール ③内容及び参加者数： 7月23日～27日「金魚すくい」147人、 7月26日「折り紙万華鏡工作教室」13人 「かえっこバザール」65人、 7月27日「ファミリーコンサート」75人、「街頭紙芝居」80人 ④総来場者数：147人	毎年夏休みに実施しているムーブ21の恒例事業で皆様に楽しんでいただけた。特に工作教室やファミリーコンサートは毎年違った内容にして、飽きの来ないイベントを心掛ける。
	星空ウォッチング	独自事業【ムーブ】	子供たちに科学の興味付けを図るため天体観望会を実施。 ①開催日時：一回目)平成27年2月21日(土)、二回目)3月28日(土) ②実施場所：大日公園 ③実施回数：2回 ④定員：60人×2回 ⑤参加人数：79人 ⑥内訳： 2月21日52人、 3月28日27人 （悪天候のためプラネタリウムで実施）	ムーブ21開館以来、既に定着している事業である。参加者のアンケートから「土星の環が望遠鏡で見えた、感動しました」等の高評価もいただいており、今後も取り組んでいきたい。 課題は屋外イベントのため、当日の悪天候で集客が左右されやすい。悪天候の場合はプラネタリウムで星座解説や望遠鏡の扱い方などのワークショップを行ない参加者の目減りを減らすなどしていきたい。
	もりぐちeセミナー～女と男のエンパワメント講座「絵本らいぶ」と「読み聞かせボランティア交流会」	守口市との共催事業【ムーブ】	人権や女性問題をテーマにした連続講座を守口市、大阪国際大学との三者共催で実施。 ①開催日： 平成26年10月2日、9日、16日、23日、30日(木) ②開催場所：研修室 ③実施回数：5回 ④のべ定員：50人×5回 ⑤参加人数：141人 ⑥参加率：56.4% ⑦内訳： 10月2日「熱中症予防」26人、 10月9日「女性落語家」39人、 10月16日「まれびと信仰」39人、 10月23日「遺言のすすめ」28人、 10月30日「子育て」 ⑧その他：守口市との共催事業	ムーブ21開館以来、人権啓発セミナーとして市と共催で取り組んできた。近年は女性落語家や浪曲師を講師に招くなど、集客を図る工夫をしている。
	土曜ステージ	独自事業【ムーブ】	毎週土曜日、音楽や演芸等を学んでいる学習者に発表の場を提供している。ムーブ開館以来継続している事業で平成26年4月5日（土）に1,000回を達成した。（無料事業） ①開催日： 平成26年4月5日～平成27年3月28日毎週土曜日（5週目は休演） ②開催場所：エントランスホール ③実施回数：47回 ④総来場者数：3,200人	出演予約が予約解禁日に即日終了となる人気事業となった。また1000回公演ではマスコミにも取り上げられ、公共施設で毎週行われるロビーコンサートは稀であり、アマチュアにとって貴重な研鑽の場であるとの評価もいただいた。
	MOVEフレッシュコンサート	独自事業【ムーブ】	月1～2回、器楽、声楽を中心に若手アーティストに研鑽の場を提供している。(有料事業) ①開催日：平成26年4月13日～平成27年3月15日(日) ②開催場所：エントランスホール ③実施回数：21回 ④総来場者数：974人	ワンコインで質の高い演奏が聴けるとの評価をいただいている。リピーターも多く、定着しつつある。出演者の多くは音楽系大学の学生か卒業生でクラシックが中心。

【様式第1号】
（指定管理者記入様式

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業・ムーブ	第7回大日寄席	独自事業【ムーブ】	平成19年よりムーブの活性化のため実施している事業で若手落語家の研鑽の場でもある。落語以外にパペット落語や曲芸、三味線講談など色ものも取り入れた異色の寄席である。 ①開催日：平成26年6月28日（土） ②開催場所：イベントホール ③出演者：笑福亭鶴志、露の都、月亭文都、桂治門、桂かい枝 ④定員：200人 ⑤参加者数：112人 ⑥参加率：56.0%	出演者が若干地味であったためか、例年に比べ参加率が低い。しかしながら内容は濃いものだっただけに今後のリピーターに期待したい。
	プラネタリウム怪談ナイト	独自事業【ムーブ】	平成17年よりムーブの活性化と若者をターゲットに実施している事業。年1回実施。 ①開催日：平成26年8月10日（日） ②開催場所：プラネタリウムドーム ③出演者：中山市朗（作家・怪異蒐集家） ④定員：100人 ⑤参加者数：77人 ⑥参加率：77.0%	既に定着した事業として民間イベント会社と連携し、遅滞なく事業を実施できた。ローソンチケットの売り捌きが一番よい事業でもある。
	大人のためのピアノ講座	独自事業【ムーブ】	初心者歓迎の音楽講座を開催。1階ﾛﾋﾞｰに設置しているグランドピアノの有効活用を兼ねる。 ①開催日：平成26年10月13日（祝） ②開催場所：エントランスホール ③講師：大渕雅子（ピアニスト） ④定員：10人 ⑤参加者数：6人 ⑥参加率：60.0%	初の試みであったが、ほぼ満員の予約をいただいた。当日は台風接近のためキャンセルが相次いだのは残念。
	舞妓さんの日	独自事業【ムーブ】	ムーブの活性化と伝統芸能を学ぶ舞妓さんに発表の場を提供した。 ①開催日：平成26年5月17日（土） ②開催場所：イベントホール ③出演者：恋舞妓（紗月、紗千穂） ④定員：200人 ⑤参加者数：121人 ⑥参加率：60.5%	京都・祇園NO．1 の舞妓に来ていただいた。守口市のイメージ向上に大いに役だったと考える。
	サイレント映画弁士付で上映	独自事業【ムーブ】	プラネタリウムの有効活用と映像文化を学ぶアーティストに発表の場を提供した。 ①開催日：平成27年1月25日（日） ②開催場所：プラネタリウムドーム ③出演者：深海無声團 ④上映作品「散りゆく花」 ⑤定員：120人 ⑥参加者数：73人 ⑦参加率：60.8%	伝統芸能の底上げを図る意味で意義があったと考えるが、出演者頼みの集客方法から地域への広報を強化するなどして集客を図りたい。
	第九演奏会	協力事業【ムーブ】	平成26年12月7日（日）市民団体の第九演奏会への協力事業	地元の市民団体支援

【様式第1号】
（指定管理者記入様式

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業・ムーブ	プラネタリウム トゥインクル コンサート	独自事業 【ムーブ】	プラネタリウムの有効活用を図るため音楽と星空映像をコラボしたコンサートを季節にちなみ年4回実施。 ①開催日： 平成26年4月6日(日)「桜」、 7月6日（日）「七夕」、 9月21日(日)「お月見」、 2月8日（日）「ヴァレンタイン」 ②内訳：4月6日(日)22人、7月6日(日）78人、 9月21日(日）84人、2月8日（日）83人 ③のべ定員100人×4回 ④のべ参加者：267人 ⑤参加率：66.8%	二胡やハープ、中国琵琶などユニークな器楽と映像で市民に楽しんでいただけた。プラネタリウムの貸館をアピールする意味もあった
	新春を彩る 箏の調べ	独自事業 【ムーブ】	伝統芸能の振興と若手演奏者の研鑽を図るため邦楽コンサートを開催。 ①開催日：平成27年1月11日(日） ②開催場所：4階イベントホール ③定員２５０人 ④参加者数：263人 ⑤参加率：105.2% ⑥その他：来館者に和菓子付抹茶サービスを振る舞った。職員がすべて準備し運営している。	地元の著名な邦楽演奏家がチケット売り捌きの協力をしてくれるため、毎回ほぼ満員である。
	コイン式 インターネット	独自事業 【ムーブ】	ネット検索、メール、ブログ更新等に利用できるインターネットブースを設置している。100円で15分利用可能。携帯の充電もできる。 年間利用者数：2,206人	撤去した1階公衆電話の跡スペースを有効活用して情報センターにふさわしいネット環境を市民に提供している。

【様式第1号】
（指定管理者記入様式

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業・エナジー	ピアノリレーコンサート	独自事業【エナジー】	ホール所有の名機“スタインウェイ”を気軽に弾いていただくコンサート。 ①開催日：8月2日・3日・3月28日 ②開催場所：ホール ③実施回数：3回 ④演奏者定員150人 ⑤演奏者145人 ⑥来場者550人	毎回幼児から高齢者まで幅広い演奏者が多数出演する人気の事業。 市民のほか、滋賀、兵庫からの参加者もおり、定着している。
	大型人形劇「三国志」	独自事業【エナジー】	大型の人形を使い、人気のある三国志をテーマにした人形劇。 ①開催日：9月27日 ②開催場所：ホール ③実施回数：1回 ④定員：414人 ⑤参加者：210人 ⑥参加率：50.7%	三国志ファンは多く、多数の来場者を期待したが、女性層の支持が少なかった。
	懐かしの映画名作選 「旗本退屈男」 「大江戸五人男」 「銭形平次捕物控」	独自事業【エナジー】	文化庁の優秀映画鑑賞推進事業として共催で行う。 ①開催日：10月4日 ②開催場所：ホール ③実施回数：1回 ④定員：300人 ⑤参加者：125人 ⑥参加率：50.7%	昔懐かしい映画を低価格で鑑賞していだける。人気の映画鑑賞会。経年劣化で映写機の調子が悪く、フィルムを傷つける可能性があるので、次回の開催は検討中。
	エナジーキネマ劇場 「そして父になる」	独自事業【エナジーホール】	話題の最新映画の上映会。 ①開催日：7月26日 ②開催場所：ホール ③実施回数：2回 ④定員：300人×2回 ⑤参加者：358人 ⑥参加率：59.7%	人気が高く、話題性があり、集客も目標を達成した。
	エナジーキネマ劇場 「永遠の0」	独自事業【エナジーホール】	話題の最新映画の上映会。 ①開催日：11月9日 ②開催場所：ホール ③実施回数：3回 ④定員：300×3回 ⑤参加者：325人 ⑥参加率：36.1%	爆発的な人気があった作品で、多くの人が既に観たので、集客は予想を下回った。
	フロアミニコンサート 琵琶演奏会	独自事業【エナジー】	ホールのホワイエを利用したミニコンサート ①開催日：12月21日 ②開催場所：ホワイエ ③実施回数：1回 ④参加人数：85	琵琶の説明、曲の説明など普段聞くことができない琵琶の音色が心地よかった。
	アートショーケース 陶芸体験	独自事業【エナジー】	ワンコインで体験できる陶芸 ①開催日：2月21日 ②開催場所：工芸室 ③実施回数：2回 ④定員：10人×2回 ⑤参加者：19人 ⑥参加率：95.0%	初めての企画だったが、大変好評で興味を持たれて、陶芸教室へ入会された方もいた。

【様式第1号】
（指定管理者記入様式

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業・エナジー	おはなし会 ＜朗読ボランティア＞	独自事業 【エナジー】	MOVE21で活動している朗読ボランティアによるおはなし会 ①開催日：6月28日 ②開催場所：図書室 ③実施回数：1回 ④定員：10人 ⑤参加人数：8人	図書室の開室時間前に行うおはなし会。リピーターも定着している。
	DVD落語会	独自事業 【エナジー】	MOVE21のAV資料を活用した事業。 桂米朝、桂枝雀の落語を上映。 ①開催日：1月24日 ②開催場所：図書室 ③実施回数：1回 ④定員：10人 ⑤参加者：22人 ⑥参加率：220%	MOVE21との連携事業。大変人気のある企画であり、今後も継続していきたい。
	七タイベント	独自事業 【エナジー】	守口市駅前活性化委員会とのイベント。ステージイベントやフリーマーケットなど。 ①開催日：6月29日～7月6日 ②開催場所：道路休憩室周辺	毎回多数の来場者がある。期間中周辺地域に笹を設置し、願い事を書いていただいている
	ダンスのチカラ	独自事業 【エナジー】	守口市駅前活性化委員会、守口商業連盟とのダンスイベント。フリーマーケットも開催。 ①開催日：10月25日 ②開催場所：道路休憩施設周辺	毎回多数の来場者がある。ダンスコンテストの参加者も増え、駅前広場も賑わっている。
	守口のだんじり2 （展示）	独自事業 【エナジー】	守口の郷土文化であるだんじりをテーマにした展示。 守口市山車連絡協議会との共催。 ①開催日：3月20日～25日 ②開催場所：ギャラリー ③実施回数：1回（6日間） ④参加者：320人	2回目を迎え、来場者も増えている。各地区のだんじりの様子がよく解説されている。5月のだんじり祭りの告知も兼ねている。
	ジャズダンス教室 （2教室）	独自事業 【エナジー】	元タカラジェンヌによるジャズダンス教室。 ①開催日：4月2日～3月30日 ②開催場所：リハーサル室 ③実施回数：2教室×48回 ④のべ定員：30人×48回 ⑤参加者：1,144人 ⑥参加率：39.7%	PR方法の検討でさらなる受講生増を目指したい。
	陶芸教室（2教室）	独自事業 【エナジー】	①開催日：4月1日～3月30日 ②開催場所：工芸室 ③実施回数： ④のべ定員：30人×2教室 ⑤参加者：1,272人 ⑥参加率：44.2%	体験講座の効果で、受講生が増えた。

【様式第1号】
（指定管理者記入様式

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業・エナジー	箏曲教室	独自事業 【エナジー】	大阪音楽大学名誉教授の中島警子氏による教室 ①開催日：４月５日～３月２８日 ②開催場所：地下和室 ③実施回数：37回 ④のべ定員：15人×37回 ⑤参加者：234人 ⑥参加率：42.2%	他の公共ホールにはない特色ある教室として継続していく。
	バレエエクササイズ	独自事業 【エナジー】	バレエの基本動作やレッスンバーを使ったエクササイズ。 12回（3ヶ月）を1クールとして、4クール開催。 ①開催日：４月２日～３月２５日 ②開催場所：リハーサル室 ③実施回数：48回 ④のべ定員：30人×48回 ⑤参加者：1,354人 ⑥参加率：94.0%	1回から気軽に参加でき、毎回ほぼ満員の人気の教室。
	文化教室発表会	独自事業 【エナジー】	文化教室の練習の成果を発表するために開催。 ①開催日：１１月１日 ②開催場所：ホール ③出演：ジャズダンス・陶芸受講者	ホールを利用した本格的な発表会。1年間の集大成を披露する。

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業＊図書事業	【子どもの読書支援事業】 おはなし会	独自事業 【ムーブ】	職員・おはなしボランティアグループで、絵本の読み聞かせ・紙芝居・ｴﾌﾟﾛﾝｼｱﾀｰ・ﾊﾟﾈﾙ ｼｱﾀｰ・手遊び等を実施する。 話し手と距離が近いので臨場感が生まれ、毎回好評を博している。 ①開催日：毎月第1・3土曜日 ②開催場所：おはなしコーナー ③実施回数：23回 ④定員：自由参加のため、カウント対象外 ⑤参加人数：1,504名 ⑥参加率：自由参加のため、カウント対象外 ⑦その他 対象：乳幼児から小学校低学年まで。	図書フロアの「子どもの読書支援事業」の一つとして、平成5年の開館以来、継続して実施している事業。　毎回、多くの親子で賑わい、子ども達が身をのりだしておはなしを楽しむ姿を見ると、今後もずっと継続すべき事業と考えている。 最近は、父親と子どものペアでの参加者も多くなり、育児に関心が高い父親が増加していることを実感する。本事業は、子ども向けイベント事業の中核となるもので、例年多くの参加者がある。 館内での開催にとどまらず、ボランティアの協力を得て、文化センターや学校園等にも出かけ、事業の拡充に努めている。
	【子どもの読書支援事業】 出前事業 （出前講座＆出前おはなし会）	独自事業 【ムーブ】	図書スタッフが、市内幼稚園・小学校・中学校等に出向き、図書フロアの利用方法など図書館関連の講座を実施する「出前講座」や、絵本の読み聞かせ等を実施する「出前おはなし会」を開催する。 ①開催日：通年 ②開催場所：市内幼稚園・小学校・中学校・支援学校・高齢者施設　等 ③実施回数：9回 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：367名 ⑥参加率：カウント対象外	図書フロアの「子どもの読書支援事業」の一つとして、 平成18年以来、継続して実施している事業。 出前講座では、子ども達への授業の他、教員の研修会（国語部会）にも講師として招かれ、「ブックトークの実習」や「絵本の読み聞かせ方法」等を公演した。 また、最近は高齢者施設から依頼され「出前おはなし会」を行なうことも増え、今後も継続して実施し、図書と市民を結びつけていきたい。
	【子どもの読書支援事業】 読書推進展示	独自事業 【ムーブ】	図書フロアの展示コーナーに、「月毎のテーマ展」や「社会のトピックス関連の図書」等を展示し、さまざまな図書を紹介し、子ども達の読書活動の推進を図る。 ①開催日：通年 ②開催場所：図書フロア展示コーナー ③実施回数：12回 （展示期間：1回につき1ヶ月間） ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：カウント対象外 ⑥参加率：カウント対象外 ⑦その他 展示冊数：2,354冊・貸出冊数2,286冊 ＊内訳 毎月テーマ展：1,809冊 新聞・雑誌の書評展：159冊 青少年本（YA本）展示：198冊 守口ゆかりの作家展：120冊 しかけ絵本展：68冊	図書フロアの「子どもの読書支援事業」の一つとして、平成5年の開館以来、継続して実施している事業。 所蔵している資料を、さまざまな角度から利用者に紹介することにより、新たな分野への読書を誘う。自分たちが紹介した本を利用者が手に取り、真剣にご覧になっている姿を見ると、とても嬉しく勇気づけられる。今後、市民が求める展示テーマの把握（アンケート調査等）にも努め、本事業の充実を図る。
	【子どもの読書支援事業】 子ども読書の日記念 キッズワークショップ	独自事業 【ムーブ】	4月23日（子ども読書の日）を記念し、編み物教室の子ども達が講師になり、まったく初心者の他の子供達に編み物を教えるワークショップを実施。 スタッフは、関連本の紹介の支援のみ行い、司会・進行はすべて子ども達が行なった。 ①開催日：平成26年4月19日（土） ②開催場所：図書フロア　カウンター前 ③実施回数：1回 ④定員：10名 ⑤参加人数：30名 ⑥参加率：300%	図書フロアの「子どもの読書支援事業」の一つとして、今期初めて実施した。 所蔵する関連本を参考にして、子ども達自身が講師になって行なうワークショップを展開した。準備には非常に時間がかかったが、定員の3倍も参加者が集まり、とても賑やかなイベントになった。
	【子どもの読書支援事業】 子ども読書の日記念 人形劇　クラルテ公演	独自事業 【ムーブ】	4月23日（子ども読書の日）を記念し、人形劇団「クラルテ」の公演会を実施。 ①開催日：平成26年4月20日（日） ②開催場所：ギャラリー ③実施回数：1回 ④定員：100名 ⑤参加人数：93名 ⑥参加率：93% ⑦その他 教育委員会との共催事業	図書フロアの「子どもの読書支援事業」の一つとして、4月23日の「子ども読書の日」の記念行事として行なった。 同時に、図書フロアでは、関連本を展示・貸出し、子ども達が作品への興味をもち、以て、子ども達の読書活動推進を図ることができるよう実施した。

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業＊図書事業	【子どもの読書支援事業】 おたのしみ会	独自事業【ムーブ】	①開催日：平成26年4月19日、7月19日、12月20日（各土） ②開催場所：おはなしコーナー ③実施回数：3回 ④定員：自由参加のため無し ⑤参加人数：114名 ⑥参加率：自由参加のため無し ⑦その他 1）4月19日春のおたのしみ会：子ども読書の日記念行事　子どもDVD上映会、職員による手品・クイズ大会及びそれらの関連本の紹介を実施した。 2）7月19日夏のおたのしみ会：電子紙芝居（自主製作）上映会・ブックトーク等を実施した。 3）12月20日冬のおたのしみ会：クリスマスしかけ絵本の紹介、紙芝居の読み聞かせ、ブックトークを実施した。	図書フロアの「子どもの読書支援事業」の一つとして、 平成18年度以来、継続して実施している事業。 自主製作した「電子紙芝居」の上映や、ブックトーク、子ども向けDVD上映会、職員による手品・クイズ大会、及びそれらの関連本の紹介、絵本・紙芝居の読み聞かせ等を実施した。 通常のおはなし会の枠を拡大し、さまざまな形で、子ども達が本に対する興味をもち、以て子どもの読書活動が推進されるよう実施した。なお、自主製作の「電子紙芝居」は、DVD化し、市内の保育所・幼稚園・小学校に寄贈の予定。
	【子どもの読書支援事業】 おはなし・読み聞かせボランティア養成講座	独自事業【ムーブ】	子どもの読書活動の推進を支援するため、絵本の読み聞かせ・紙芝居・ｴﾌﾟﾛﾝｼｱﾀｰ・ﾊﾟﾈﾙｼｱﾀｰ等を行う「おはなし・読み聞かせボランティア」を養成する講座。 ①開催日：平成26年6月7・14・21日(各土) ②開催場所：ワークルーム ③実施回数：3回 ④定員：18名 ⑤参加人数：21名 ⑥参加率：116.7% ⑦その他 講師：図書ｽﾀｯﾌ＆こまどり（おはなしﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｻｰｸﾙ）	図書フロアの「子どもの読書支援事業」の一つとして、昨年度から、継続して実施している事業。 参加者は圧倒的に女性が多いが、年代は20代から70代まで幅広く参加され、終了後に、おはなしボランティアグループに入り継続して学習される方も多い。
	【子どもの読書支援事業】 街頭紙芝居の公演	独自事業【ムーブ】	祖父母、父母、子どもの3世代にわたり、共におはなしを楽しみ、以て読書活動の推進が図ることができるよう実施した。 ①開催日：平成27年1月12日（祝） ②開催場所：エントランスホール ③実施回数：1回 ④定員：自由参加のため無し ⑤参加人数：69人 ⑥参加率：自由参加のため、カウント対象外 ⑦その他 型抜きあそび、水あめ販売も実施した。	図書フロアの「子どもの読書支援事業」の一つとして、平成20年以来、継続して実施している事業。 祖父母、父母は、子どもの頃公園で見た「街頭紙芝居」を懐かしみ楽しまれる方が多いが、子ども達にとっては、初めて経験するアナログの世界である。 毎回、たくさん参加者が集まり、親子3世代で楽しむ姿が多く見受けられる。 水あめの販売や「型抜きあそび」も実施し、笑いと歓声に包まれる一時でもある。 昔の「黄金バット・月光仮面」 等の話に現代っ子達が身を乗りだし聞いている姿がほほえましい。
	【子どもの読書支援事業】 「絵本らいぶ」と「読み聞かせボランティア交流会」	教育委員会との共催事業【ムーブ】	第1部：「絵本らいぶ」は親子対象。講師による絵本の読み聞かせの実演。 第2部：「読み聞かせボランティア交流会」はおはなしボランティア対象。市内で活動する「おはなしボランティア団体」のメンバー達が集う意見交換会。 ①開催日：平成27年2月28日（土） ②開催場所：イベントホール ③実施回数：1回 ④定員：130名 ⑤参加人数：54名 ⑥参加率：41.5% ⑦その他 教育委員会との共催事業	図書フロアの「子どもの読書支援事業」の一つとして、今期初めて実施した。 日頃、公民館で活動する「おはなしボランティアグループ」のメンバーと、情報センターのおはなし会で活動する「おはなしボランティアグループ」が、初めて一同に会う機会を設定し、子ども達への読み聞かせに関する意見交換会が出来たことは有意義であった。
	【子どもの読書支援事業】 人形劇　京芸の公演	教育委員会との共催事業【ムーブ】	4月23日（子ども読書の日）を記念し、人形劇団「京芸」の公演会を実施。 ①開催日：平成27年3月28日（土） ②開催場所：イベントホール ③実施回数：1回 ④定員：120名 ⑤参加人数：79名 ⑥参加率：65.8% ⑦その他 教育委員会との共催事業	図書フロアの「子どもの読書支援事業」の一つとして、4月23日の「子ども読書の日」の記念行事として行なった。 同時に、図書フロアでは、関連本を展示・貸出し、子ども達が作品への興味をもち、以て、子ども達の読書活動推進を図ることができるよう実施した。

【様式第1号】
（指定管理者記入様式）

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業＊図書事業	【ブックスタート支援事業】 ①冊子「絵本の読み聞かせQ＆A」 ②冊子「ムーブ21　おススメ　赤ちゃんに贈るはじめての絵本」の発行	公民館、子育て支援センターとの協力事業【ムーブ】	1、冊子「絵本の読み聞かせQ＆A」の発行 プレママ・プレパパにおくる絵本の選び方と読み聞かせ方法のポイント・注意点等を紹介する。 2、冊子「ムーブ21　おススメ　赤ちゃんに贈るはじめての絵本」の発行 所蔵絵本の中から司書が推薦する絵本をピックアップし紹介する。 ①開催日：通年 ②配布場所：ムーブ図書カウンター、文化センター、公民館、子育て支援センター、市民保健センター ③発行部数：600部 ④その他 公民館・子育て支援センターとの協力事業	図書フロアの「ブックスタート支援事業」として実施した。司書への読書相談の中で、「子ども達にどのような本を読んでいいのかわからない」、「読み聞かせ方法を知りたい」といった質問が多く寄せられ、真剣に悩まれている親御さんが多いことに気づき実施したもの。 悩めるママ・パパ達の問題解決を図り、親子で読書を楽しんでいただけるようこれからも継続していきたい。
	【図書館教育支援事業】 保育所、幼稚園、小・中・高・支援学校、高齢者施設、各種団体による図書フロア見学	独自事業【ムーブ】	市内の保育所、幼稚園、小・中・高・支援学校、老人施設、各種団体が図書フロア見学し、図書館の利用方法等を学ぶ。 毎回、司書が「図書フロアのしくみ」講座を行なった後、図書フロア見学を開催する。 また、通常は貸出対象外である所蔵「しかけ絵本」の紹介やブックトーク等も実施する。 最後には、必ず質問コーナーを設け、参加者からの質問に司書が回答する。 ①開催日：通年 ②開催場所：1F視聴覚コーナー、2F図書フロア ③実施回数：13回 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：962名 ⑥参加率：カウント対象外	図書フロアの「図書館教育支援事業」の一つとして実施した。 毎年、たくさんの幼稚園・保育所・学校等が図書フロア見学に来て下さるが、今期は特に、これまであまり来館されなかった高齢者施設に入所されている方々の見学が多かった。 ご高齢者の皆様に、少しでも読書を楽しんでいただけるよう、大型紙芝居・大型絵本の読み聞かせや、大活字本の紹介などを実施した。 車いすを利用されていた参加者の皆様が、笑顔で司書に話しかけて下さり、感想を話して下さったことや、別れ際に手を握り「来てよかった。ありがとう」と話して下さったことが印象深い。 これからもずっと継続していきたい事業である。
	【図書館教育支援事業】 小・中学生の職場体験学習の受入	独自事業【ムーブ】	図書館業務を体験する職場体験学習を通して、子ども達が、働く意味を知り、図書フロアの仕組みや有意義な利用方法等を学び、図書に親しみ、以て、子ども達の読書活動の推進が図られるよう実施した。 ①開催日：通年 ②開催場所：図書フロア ③実施回数：14回 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：7校　31名 ⑥参加率：カウント対象外	図書フロアの「図書館教育支援事業」の一つとして実施した。 毎年、多くの小・中学生が図書フロアで職場体験をされている。 もともと図書に興味があり、図書フロアを希望して受講する児童・学生が多い。 2日間に渡り図書館業務（司書体験）をしていく中で、「想像以上に、体力がいる仕事だとわかった」、「利用者とのコミニュケーションができなければ成立しない仕事だと解った」という感想を多くいただく。 この職場体験学習に参加した子ども達は、その後も図書フロアを利用する人が多く、体験を通じて、より一層本に対する興味を持ち、図書フロアに親しんでいただけるよう実施している。
	【図書館教育支援事業】 学校図書館主担者教諭との研修会	教育委員会との協力事業【ムーブ】	市内小・中学校の学校図書室主担当教員との研修会を実施した。 団体貸出のしくみ、出前事業・図書フロア見学、職場体験学習の受入等を紹介し、図書フロアのさまざまな利用方法の説明する。 意見交換会を通じて、学校図書館とムーブの連携を図る。 ①開催日：通年 ②開催場所：研修室 ③実施回数：1回 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：41名 ⑥参加率：カウント対象外 ⑦その他 教育センター・教育委員会との協力事業。	図書フロアの「図書館教育支援事業」の一つとして実施した。 昨今、図書館と学校との連携が注目をされているが、ムーブでは平成10年度以来、教育センターと共催で、ムーブの図書館司書と学校図書館主担教員との合同研修会を実施してきた。 さらに、学校図書室の選書に係る教育委員会総務課、市内図書納入組合も加わり、連携して子ども達の読書活動推進に努力を重ねていく。 ムーブからは、特に出前事業・団体貸出の紹介と申込方法などをPCで紹介し、ムーブと学校の連携強化に努めている。

【様式第1号】
（指定管理者記入様式）

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業＊図書事業	【図書館教育支援事業】 大学生のｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ受入	独自事業 【ムーブ】	ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟを通して、大学生達に、公共の教育施設として、市民に対してどのようなサービスを提供していくのかを学ぶ機会を提供し、将来の職業選択の一助となるよう実施した。 ①開催日：平成26年8月1日（木）～9月12日（金） ②開催場所：図書フロア ③実施回数：20回（20日間） ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：30名 ⑥参加率：カウント対象外	図書フロアの「図書館教育支援事業」の一つとして実施した。 公共の教育施設である情報センター図書フロアが守口市の中央図書館的な役割を果たし、どのようにして市民の読書活動を支援しているのかをインターンシップを通じて大学生に学んでいただいた。
	【図書館教育支援事業】 大阪府新人教職員の社会教育研修生の受入	独自事業 【ムーブ】	新人教職員が図書館業務体験を通して、図書フロアのしくみ、有意義な利用方法等を学び、子ども達の図書館教育の充実と読書活動の推進が図られるよう実施する。 ①開催日時：夏休み期間中 ②開催場所：図書フロア ③実施回数：8回（1回2日間） ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数18名 ⑥参加率：カウント対象外 ⑦その他 大阪府教育センターとの協力事業。	図書フロアの「図書館教育支援事業」の一つとして実施した。 学校と図書フロアとの結びつきを強化し、連携して子ども達の読書活動を推進することが出来るよう実施した。
	【図書館教育支援事業】 子ども1日図書館 サポータ体験講座	独自事業 【ムーブ】	子ども達が、司書から「本や図書館の歴史」「図書フロアの仕組み・有意義な利用方法」等を学習した後、実際に図書カウンターで司書業務を体験する。 体験を通して、子ども達が本や図書フロアに親しみ、読書活動の推進が図られるよう実施した。 また、生涯にわたり図書フロアを利用し、「図書館サポータ」として、他の人達にも「読書のおもしろさ」等を伝えてもらうことが出来るよう実施した。 ①開催日：平成26年8月17日（土） ②開催場所：図書フロア ③実施回数：1回 ④定員：10名 ⑤参加人数：11名 ⑥参加率：110%	図書フロアの「図書館教育支援事業」の一つとして、平成7年度以来、継続して実施している事業。 業務体験中に、子ども達の目がキラキラと輝きだし、自らすすんで配架や書架の整理などをする姿に感動した。
	【図書館教育支援事業】 夏休み学習何でも相談（調べ学習の支援）	独自事業 【ムーブ】	子ども達が、日頃抱いている疑問や質問等を図書資料を利用し、司書と共に、解決していく。 ①開催日：夏休み期間中 ②開催場所：参考資料室 ③実施回数：89回 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：98名 ⑥参加率：カウント対象外	図書フロアの「図書館教育支援事業」の一つとして、平成5年の開館以来、継続して実施している事業。 子ども達が司書の支援で、資料を使って問題解決を行なっていく。 子ども達にとっても「調べ学習」の大変貴重な体験をすることになる。疑問が解決したときの子ども達の笑顔がとても素晴らしい。
	【図書館教育支援事業】 高校生の職場インタビュー「図書館司書をめざす高校生と司書の座談会」	独自事業 【ムーブ】	第1部：図書司書の仕事内容の紹介。司書に適したパーソナリティ。司書課程の教科内容。司書になって良かった点　等の質疑応答。 第2部：カウンター業務体験 ①開催日：平成26年7月9・10日(水・木) ②開催場所：図書フロア、図書整理作業室 ③実施回数：2回 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：10名 ⑥参加率：カウント対象外 ⑦その他 大阪府立芦間高校・守口東高校との共同企画。	図書フロアの「図書館教育支援事業」の一つとして実施した。 出前事業に伺った高校側からリクエストがあり、今期初めて開催した。 司書を目指す学生だけに、質疑応答も活発で、大変熱心であった。 また、カウンター業務体験は、とても新鮮だった様子で、熱心に業務をこなされていた姿が印象に残った。

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業＊図書事業	【図書館教育支援事業】 図書館サポータ養成講座（18歳以上）	独自事業 【ムーブ】	司書が、図書フロアの選書方法・購入方法・整理方法、その他さまざまな業務、有意義な利用方法等を紹介。 その後、カウンターで実際の書業務体験をしていただく。 市民が作る市民の図書フロアをめざし実施した。 ①開催日：平成26年11月22・29日（各土） ②開催場所：ワークルーム、図書フロア、図書整理作業室、閉架書架 ③実施回数：2回 ④定員：12名 ⑤参加人数：20名 ⑥参加率：166.7%	図書フロアの「図書館教育支援事業」の一つとして実施した。 学校図書館ボランティアのメンバーや「子ども1日図書館サポータ体験講座」に参加した子ども達のご両親からリクエストがあり実施した講座である。 参加者からは「今まで知らなかった図書館の世界を体験し、図書フロアをもっと他の人にPRしたい」「図書館の世界は奥深い」などさまざまな声をいただいた。 「市民が参加し、市民が作る図書フロア」の頼もしい市民サポータが誕生した。
	【障がい者の読書支援事業】 音訳図書の作成	独自事業 【ムーブ】	視覚障がい者の生涯学習活動を支援するため、障がい者が利用する音訳図書を自主製作した。 ①開催日：通年 ②開催場所：ワークルーム ③実施回数：17回 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：164名 ⑥参加率：カウント対象外 ⑦製作数 総計100点（CD版：16点　CT版：33点 DAIZY版：51点）	図書フロアの「障がい者支援事業」の一つとして、平成12年度以来、継続して実施している事業。 財団が主催する「音訳ボランティア養成講座」の卒業生達がボランティアグループを結成し、職員と共に、音訳図書を作成し、視覚障がい者に提供している。 ＊毎月約50名の視覚障がい者に郵送貸出を行なっている。
	【障がい者の読書支援事業】 点訳図書の作成	独自事業 【ムーブ】	視覚障がい者の生涯学習活動を支援するため、障がい者が利用する点訳図書を自主製作した。 ①開催日：通年 ②開催場所：ワークルーム ③実施回数：12回 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：144名 ⑥参加率：カウント対象外 ⑦製作数：36冊	図書フロアの「障がい者支援事業」の一つとして、平成5年の開館以来、継続して実施している事業。 職員と点訳ボランティアグループのメンバーが所蔵本を点訳し、視覚障がい者に提供している。
	【障がい者の読書支援事業】 対面朗読の実施	独自事業 【ムーブ】	視覚障がい者の生涯学習活動を支援するため、職員・音訳ボランティアが、2時間1コマ単位で所蔵資料やリクエスト資料を朗読する。 ①開催日：通年 ②開催場所：対面朗読室 ③実施回数：6回 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：18名 ⑥参加率：カウント対象外	図書フロアの「障がい者支援事業」の一つとして、平成5年の開館以来、継続して実施している事業。 職員と音訳ボランティアグループのメンバーが所蔵本やリクエスト資料を朗読し、視覚障がい者の生涯学習活動を支援している。
	【障がい者の読書支援事業】 大活字本の収集	独自事業 【ムーブ】	標準文字では、読書が困難な視覚障がい者（主として弱視者）の生涯学習活動を支援するため、大活字本の収集を図った。 ①実施期間：通年 ②実績：平成27年度末現在の蔵書数870冊	図書フロアの「障がい者支援事業」の一つとして、平成5年の開館以来、継続して実施している事業。 視覚障がい者の中でも、最近では、交通事故や疾病等で弱視者の割合が増加しており、この事業については、これからも継続していく必要性が高い。
	【障がい者の読書支援事業】 音訳ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ養成講座	独自事業 【ムーブ】	視覚障がい者が利用する音訳図書を作成する音訳ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱを養成し、以て視覚障がい者の生涯学習活動を支援するためを実施した。 ①開催日：平成26年4月12・19・26日（各土） ②開催場所：ワークルーム ③実施回数：3回 ④定員：18名 ⑤参加人数：18名 ⑥参加率：100%	図書フロアの「障がい者支援事業」の一つとして、日本ﾗｲﾄﾊｳｽの協力を得て、平成8年以来、継続して実施している事業。 現在では、この講座の卒業生と職員が講師を務め、後輩の育成に努めている。 最近では、交通事故や疾病等で、中途失明者や弱視者が増加しており、彼らの生活を支える上でも、音訳者の養成は急務である。 欧米では、日本の約20倍以上も音訳者が存在しており、日本は極端に少ないため、政府も力を入れている事業である。

【様式第1号】
（指定管理者記入様式）

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業＊図書事業	【障がい者の読書支援事業】 はじめてさんの手話講座	独自事業 【ムーブ】	聴覚障がい者の図書フロア利用のバリアフリー化を促進し、また、彼らにさまざまな支援ができる人を養成した。 講師は、当事業団の職員（手話通訳士の資格をもつ司書）が務め、手話経験がない人を対象に実施した。 ①開催日：平成26年8月23日、12月13日（各土） ②開催場所：ワークルーム ③実施回数：2回 ④定員：12名 ⑤参加人数：18名 ⑥参加率：150%	図書フロアの「障がい者支援事業」の一つとして、平成24年度以来、継続して実施している事業。 聴覚障がい者は、一見図書フロア利用に不自由さは無いよう誤解されているが、利用者カードの登録時に十分説明を聞き取れず、また、読書相談・調査相談の際にも十分意思が伝えられなかったりするケースが多いため、彼らの不自由さを少しでも解消し、利用のバリアフリー化を目指し実施した。参加者は、親子連れが多く、聴覚障がい者の不自由さを初めて知ったという人が多かった。障がい者への理解をすすめ、障がい者・健常者が共に支え合う大切さを学んだ。
	【障がい者の読書支援事業】 ﾌﾞﾚｸｽﾄｰｸ・拡大読書機講習会	独自事業 【ムーブ】	標準文字では読書が困難な視覚障がい者（主として弱視者）や、高齢化が進み、指先の感覚が鈍り、これまで用いてきた点字が判読困難となった全盲者が増加しているため、プレクストーク（DAIZY図書判読機）の操作講習や、拡大読書機の操作講習会を実施し、生涯学習活動支援を図った。 ①開催日：平成26年8月29日（金） ②開催場所：図書フロア・ワークルーム ③実施回数：1回 ④定員：5名 ⑤参加人数：5名 ⑥参加率：100%	図書フロアの「障がい者支援事業」の一つとして、今期初めて実施した。 視覚障がい者も高齢化が進み、点字図書を読めなくなってきた人が増加しているのが現状である。 世界共通水準であるDAIZY図書への変換が進み、視覚障がい者の世界もアナログからデジタル化への移行が顕著であるところから実施した。 参加者にはほぼマンツーマンで対応したため、「細かいところまで配慮がゆき届いた研修で、とても良かった」とのお声をいただき、好評であった。
	【読書と作品製作事業】 ゆび編み1日講座	独自事業 【ムーブ】	「読書から生まれる作品づくり」の第1回目の事業として、所蔵本を参考にしてゆび編み作品を製作する。 市民の生涯学習活動、及び図書資料の利用促進をはかるため実施した。 ①開催日：平成26年6月1日（日） ②開催場所：ワークルーム ③実施回数：1回 ④定員：6名 ⑤参加人数：11名 ⑥参加率：183.3% ⑦その他 ゆび編みで「夏のアクセサリー」を製作する1日講座。関連本の展示・貸出も実施した。	図書フロアの「読書と作品製作事業」の一つとして、平成21年以来、継続して実施している事業。 今回は、親子で参加された方が多く、所蔵資料を参考に、講師の指導の下、お揃いのアクセサリーを作成しておられた。 参加者は、全員作品作りに成功し、大変満足されておられた。関連本も全て貸出済となった。
	【読書と作品製作事業】 エコ工作1日講座 (環境カレッジ秋プログラムも兼ねる)	独自事業 【ムーブ】	「読書から生まれる作品づくり」の第2回目の事業として、また、「環境カレッジ秋プログラム事業」として実施した。 子ども達を対象に、所蔵本を参考にして作品を作り上げる事業である。 子ども達の読書活動推進と図書フロアの利用促進をはかるため実施した。 ①開催日：平成26年9月14日（日） ②開催場所：おはなしコーナー ③実施回数：1回 ④定員：10名 ⑤参加人数：11名 ⑥参加率：110% ⑦その他 子ども達の身近にあるお菓子のパッケージをリメイクし、アクセサリーや小物類を製作する1日講座。	図書フロアの「読書と作品製作事業」の一つとして実施した。 子ども達が1番好きなお菓子のパッケージを利用して小物やアクセサリー作りを楽しんだ。 ポテトチップの袋から生まれるバック、ミニヨーグルト容器を利用したブローチ、バックチャーム、カチューシャなど、さまざまな作品が生まれ、子ども達が張り切って予想以上に多くの作品が仕上がった。

【様式第1号】
（指定管理者記入様式）

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業＊図書事業	【読書と作品製作事業】 図書資料を利用した「作品展示」＆関連本展示・貸出	独自事業 【ムーブ】	「読書から生まれる作品づくり」の第3回目の事業として、所蔵本を参考にして作品を製作し、図書フロアに展示し、利用者に紹介する。 また、関連本を展示・貸出し、市民の生涯学習活動、及び図書資料の利用促進をはかるため実施した。 ①開催日：平成26年9月2日(火）～28日（日） ②開催場所：図書フロア展示コーナー・図書カウンター ③実施回数：1回　　④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：カウント対象外 ⑥参加率：カウント対象外 ⑦その他 所蔵資料を利用して制作した「編みぐるみ」11点の展示、及び関連本展示・貸出：102冊	図書フロアの「読書と作品製作事業」の一つとして実施した。 利用者からのリクエストで実施した事業で、作品の展示・紹介を行なうことにより、製作者自身の喜びも感じられ、また、その作品を見た他の利用者からは「自分もこんな作品を作ってみたい」　「この作品が載っている本を貸してほしい」などいろいろな反響があった。
	【読書と作品製作事業】 楽しいゆび編み講座	独自事業 【ムーブ】	「読書から生まれる作品づくり」の第4回目の事業として、所蔵本を参考にして、さまざまなゆび編み作品を製作した。 市民の生涯学習活動、及び図書資料の利用促進を図った。 ①開催日：平成27年1月30日・2月7・14日 （各土） ②開催場所：ワークルーム ③実施回数：3回 ④定員：18名 ⑤参加人数：15名 ⑥参加率：83.3% ⑦その他 ゆび編みで作る「バレンタインデープレゼント」バックチャーム、帽子、ハンドウォーマなどを製作した。	図書フロアの「読書と作品製作事業」の一つとして、平成21年以来、継続して実施している事業。 今回は、バレンタインデー向けの作品製作だったので、10代から70代の女性達が主として参加された。 所蔵資料を参考に、講師の指導の下、おしゃれな作品が出来上がり、中には、新たに自分用の作品を作る方もいて、参加者は全員作品作りに成功し、大変満足され好評であった。 また、関連本も全て貸出済となった。
	【環境学習支援事業】 環境ｶﾚｯｼﾞ春プログラム 環境問題啓発図書展示	独自事業 【ムーブ】	「地球を守るため、自分たちで何ができるか」をテーマに、親子で楽しみながら環境の諸問題を学び、エコライフを実践できるよう、年間を通じて開催する「環境カレッジ」の第1回目の事業。 災害・地球温暖化問題等さまざまな環境問題に関する資料の展示・貸出を実施し、読書を通じて、利用者に地球環境を守る大切さを学習していただくよう実施した。 ①開催期間：平成26年4月1日（火）～6月29日（日） ②開催場所：図書フロア　展示コーナー ③実施回数：期間中継続 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：カウント対象外 ⑥参加率：カウント対象外 ⑦その他 展示・貸出冊数：188冊	図書フロアの「環境学習支援事業」の一つとして、平成16年以来、継続して実施している事業。 昨今、地震・暴風雨による土砂崩れ、火山噴火などさまざまな自然災害が起こり、利用者の関心も非常に高い。 また、授業で使用されるため、学校からの貸出依頼も多く、非常に多くの方に利用された。
	【環境学習支援事業】 環境ｶﾚｯｼﾞ夏プログラム 環境問題ワークショップ	独自事業 【ムーブ】	「環境カレッジ」の第2回目の事業。 環境問題への導入学習として、「親子対象ワークショップ」と「子ども環境DVD上映会」を実施した。 ①開催日：平成26年8月16日（土） ②開催場所：おはなしコーナー ③実施回数：1回 ④定員：10名 ⑤参加人数：18名 ⑥参加率：180%	図書フロアの「環境学習支援事業」の一つとして、平成16年度以来、継続して実施している事業。 一見、難しくとらえがちな環境問題でも、クイズ形式で進行していくワークショップならば、親子で楽しみながら学習できるため、参加者からは好評を得ることができた。

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業＊図書事業	【環境学習支援事業】 環境ｶﾚｯｼﾞ秋プログラム 不用品をリメイクしたアクセサリー製作(読書と作品制作事業エコ工作も兼ねる)	独自事業 【ムーブ】	「環境カレッジ」の第3回目の事業。今回のテーマは「リサイクル」。 所蔵本を参考にして、子供たちが身近にある不用品（お菓子のパッケージ）をリメイクし、アクセサリー（カチューシャ・ブローチ・バックチャーム）やバックを製作した。 【読書と作品製作事業】「エコ工作1日講座」も兼ねる。 ①開催日：平成26年9月14日（日） ②開催場所：おはなしコーナー ③実施回数：1回 ④定員：10名 ⑤参加人数：11名 ⑥参加率：110%	図書フロアの「環境学習支援事業」の一つとして、平成16年度以来、継続して実施している事業。 子ども達が自分の好きなお菓子のパッケージを利用して、まったく違うものを作り出す喜びにあふれていた。 それぞれが工夫してさまざまな作品が生まれ、予想以上に多くの作品が仕上がった。
	【環境学習支援事業】 環境ｶﾚｯｼﾞ冬プログラム 月周回衛星かぐや＆子供向け環境DVD上映会	独自事業 【ムーブ】	「環境カレッジ」の第4回目の事業。今回のテーマは「宇宙からみた地球」。 今回で、1年を通じて行ってきた環境カレッジの最終回を迎えた。 　宇宙からみた地球。このすばらしい惑星を守るため、私たち人類が何をすべきか？を学習するため、 JAXA製作の「月周回衛星　かぐや」のDVD上映会とおはなし。その後、子供たちにも理解しやすい「環境DVD上映会」。 最後に、電子紙芝居（自主制作）を行い、1年間の環境カレッジを終了した。 ①開催日：平成26年12月27日（土） ②開催場所：おはなしコーナー ③実施回数：1回 ④定員：自由参加のためカウント対象外 ⑤参加人数：53名 ⑥参加率：自由参加のためカウント対象外	図書フロアの「環境学習支援事業」の一つとして、平成16年以来、継続して実施している事業。 1年間の活動を通じて、子ども達が多く参加し、今回も、年末にもかかわらず、親子での参加が目立った。 親子一緒に環境の大切さを学び、生活の中で、すぐに実践できることをわかりやすく伝えることができたのではないかと思う。 未来の地球のため、環境をよくするためにも、継続していきたい事業である。
	【高齢者の図書館利用促進事業】 敬老の日記念 DVD落語会	独自事業 【ムーブ】	所蔵DVDの中から、特に人気がある「桂米朝・桂枝雀」の落語からそれぞれ2題を選び、上映会を実施した。 とかく、自宅に引きこもりがちな高齢者の方々に、遠方に出かける必要もなく、近辺にある図書フロアで、無料で落語を楽しんでいただき、また、参加者同士の交流や資料の利用促進を図ることができた。 ①開催日時：平成26年9月15日（祝） ②開催場所：閲覧室 ③実施回数：2回 ④定員：各回30名　計60名 ⑤参加人数：55名 ⑥参加率：91.7%	図書フロアの「高齢者の図書館利用促進事業」の一つとして、平成16年以来、継続して実施している事業。 毎回、参加されるリピータも多く、最近では、大学で落語サークルに入っている学生など若い世代の参加者も目立つ。 休憩時間には、高齢者と若者が話をされており、世代間の交流が見受けられた。 終了後、所蔵資料の貸出が多く、資料のリストを希望される方も少なくない。 参加者からのリクエストも多くいただき、とても好評を得ている事業である。
	【高齢者の図書館利用促進事業】 敬老の日記念「拡大読書機講習会＆大活字本・カセットブックワークショップ」	独自事業 【ムーブ】	高齢のため、標準大の文字が読みづらくなるため、読書から遠ざかる高齢者が多いことから、参考資料室にある「拡大読書機」を使って、これまで同様、読書を楽しんでいただけるよう講習会を実施した。 また、所蔵している「大活字本」や、耳から聞く「イヤーズブック（カセットブック）」を紹介し、その利用方法を具体的に紹介し、参加者に実習していただくワークショップを実施した。 とかく、読書から離れがちな高齢者に新たな読書方法と、新たな形態の資料を紹介することにより、高齢者の読書活動の推進と、資料の利用促進を図った。 ①開催日：平成26年9月15日（祝） ②開催場所：参考資料室・ワークルーム ③実施回数：1回 ④定員：10名 ⑤参加人数：13名 ⑥参加率：130%	図書フロアの「高齢者の図書館利用促進事業」の一つとして、今期初めて実施した事業。 予想以上に、多くの高齢者が参加され、「目が悪くなり、読みたくても本が楽しめなかった。これ（拡大読書機）を使うと、こんなに文字が大きくなるし、読めるわ」「今まで読書が趣味だったのに、目が悪くなり、読んでいると疲れて途中で投げ出していたけど、これ（大活字本）なら読めるし、耳からきく本もあるなんて知らなかった」という声を多くいただき、とても好評だった。 しかし、今回同時に、大活字本やイヤーズブックのPR不足を痛感し、今後PRに努めていきたい。

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業＊図書事業	【高齢者の図書館利用促進事業】 新春出前DVD落語会in文化センター	独自事業 【ムーブ】	高齢者を対象に、所蔵DVDの中から、新春にふさわしい明るい内容のDVDを選び、守口文化センター図書室に出張し、実施した事業である。 高齢者の図書室の利用促進と、読書活動の推進を図った。 ①開催日：平成27年1月24日（土） ②開催場所：守口文化センター　図書室 ③実施回数：1回 ④定員：10名 ⑤参加人数22名 ⑥参加率：220%	図書フロアの「高齢者の図書館利用促進事業」の一つとして、平成22年以来、継続して実施している事業。 守口地区にある文化センターで実施することにより、情報センター（庭窪地区）まで来ることが困難な高齢者に非常に好評を得ている。 毎回、高齢者で賑わい、今後も継続していきたい事業である。
	【その他の図書館利用促進事業】 ビジネス支援 関連本展示と調査相談の実施	独自事業 【ムーブ】	図書館利用者が少ないと言われる現役ビジネスマン層を対象に、ビジネスに役立つ資料を多く展示し、紹介することにより、資料の利用促進を図る。 また、レファレンスの一環として、ビジネスマンの利用の促進を図るため、ビジネス関連の調査相談を実施した。 ①開催期間：平成26年4月1日（火）～9月28日（日） ②開催場所：参考資料室・展示コーナー ③実施回数：期間中継続 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：12名（相談受付人数） ⑥参加率：カウント対象外 ⑦その他 展示・貸出冊数：351冊　相談件数：12件	図書フロアの「その他の図書館利用事業」の一つとして、今期初めて実施した事業。 平日の夕方以降に、会社帰りの方が来館されるため、よりわかりやすく目立つよう展示方法を工夫した。大阪府立中之島図書館で実施されているビジネス支援関連事業も参考にしつつ、これからも充実を図っていきたい。
	【その他の図書館利用促進事業】 七夕まつり ～愛と希望のメッセージ～ 短冊記入＆関連資料展示・貸出	独自事業 【ムーブ】	子どもから大人までさまざまな人が楽しむ年中行事である「七夕まつり」を、図書フロアはじめ館内で大規模に実施した。 館内随所に大笹を飾り、利用者自ら短冊を記入し、笹に飾りつけていただいた。 図書フロアでは、七夕関連本の展示・貸出、各地の七夕まつりのポスター掲示、「七夕の由来」を掲示し、来館者に周知すると共に、読書活動の推進を図った。 ①開催期間：平成26年6月20日（金）～7月6日（日） ②開催場所：1F受付横、2F図書フロア、4Fプラネタリウムドーム前ホワイエ ③実施回数：期間中継続 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：231名（短冊記入者） ⑥参加率：カウント対象外 ⑦その他 展示・貸出冊数：94冊	図書フロアの「その他の図書館利用事業」の一つとして、平成10年度以来、継続して実施している事業。 毎年、子どもから大人まで多くの方が参加し、願い事を短冊に記入し飾られている。 今年は、幼稚園・保育所から団体で図書フロアに来館され、短冊を記入されていた。 関連資料も多数展示したが、全て貸出され、大変盛況であった。
	【その他の図書館利用促進事業】 わが町守口　何でも情報～写真で見る守口の歴史＆新聞記事で知る守口の文化～	独自事業 【ムーブ】	市民の皆様に、守口市の歴史・文化を、写真と新聞記事の2つの局面から展示・紹介を行った。 戦前の市民の暮らしぶり、学校や子ども達の様子、当時の町並みを撮影した写真や、終戦直後の極東米軍が撮影した貴重な航空写真などを展示した。 また、現代の町並みと昔の町並みの写真での比較などもパネル展示した。 同時に、これまで新聞に掲載された「守口市の歴史」関連の記事を展示し、多くの方々が熱心に閲覧されていた。 ①開催期間：通年 ②開催場所：図書フロア、1F展示コーナー・休憩室 ③実施回数：期間中継続 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：カウント対象外 ⑥参加率：カウント対象外 ⑦その他 写真パネル展示：31点　新聞記事展示：35点	図書フロアの「その他の図書館利用事業」の一つとして、今期初めて実施した事業。 多数の市民が、この展示を閲覧され、中には、当時の思い出や生活の様子を熱心にスタッフに話される方もいた。 また、学校の教員の方も閲覧され、後日、生徒を引率して、図書フロアに来館されたケースもあった。 また、地元の百貨店からは、展示の貸出希望が寄せられ、市民の関心の高さがうかがえた。

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業＊図書事業	【その他の図書館利用促進事業】 ムーブ図書フロア・文化センター図書室共同事業 ～児童図書中心に所蔵資料の相互利用（保管場所の相互交換）と市民への提供～	独自事業 【ムーブ】	文化センターには、児童図書の所蔵がないところから、ムーブの児童図書・絵本・紙芝居の中から選書した資料を一時的に文化センターに送り、守口地区の子どもたちの読書活動推進のため実施したもの。 また、文化センターからは寄贈本を中心に、出版年次の古いものをムーブに送り、出版年次の新しいムーブ所蔵本との比較展示などを行い、市民に供することができた。 文化センターは、比較的高齢の利用者が多いが、児童書等の配架により、孫世代をつれて来館されたり、また、親子3代での来館する姿が見られるなど、新たな利用が広がった。 ①開催期間：通年 ②開催場所：ムーブ図書フロア、文化センター図書室 ③実施回数：期間中継続 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：カウント対象外 ⑥参加率：カウント対象外 ⑦その他 相互交換冊数：900冊	図書フロアの「その他の図書館利用事業」の一つとして実施した事業。 両センターで、互いの資料の一部を交換し、新たな場所で市民に供することにより、新たな利用者の増加、新たな資料の提供が図られた。
	【その他の図書館利用促進事業】 納涼　DVD落語会	独自事業 【ムーブ】	所蔵資料を使い、真夏の夕涼みがてら、市民に図書フロアでの楽しいひと時を過ごしてもらうため実施し、休憩時には、参加者の間での会話もあって、なごやかな交流風景も見られた。 開演前にお囃子やBGMを流して、参加しやすい雰囲気を演出した。 所蔵資料（DVD）の活用と利用促進の一環として実施した。 ①開催日：平成26年7月26日（土） ②開催場所：図書フロアカウンター前 ③実施回数：1回 ④定員：25名 ⑤参加人数：22名 ⑥参加率：88％	図書フロアの「その他の図書館利用事業」の一つとして、平成20年度以来、継続して実施している事業。 図書フロアで、市民に古典芸能を楽しんでいただくため実施した。 参加者からは、「今度はおせんべいやラムネも売ってほしい」、「若手の落語家でもいいから、実演を見てみたい」など多くの要望が寄せられ、好評であった。
	【その他の図書館利用促進事業】 大人のための楽しい朗読講座	独自事業 【ムーブ】	成人対象講座。朗読の基礎から実践までを学び、朗読を楽しみ、将来、ボランティア活動等に活かすことができるよう、成人の読書活動推進及び生涯学習活動推進を図るため実施した。 ①開催日：平成26年10月18・25日、11月1・8・15日（各土） ②開催場所：ワークルーム ③実施回数：5回 ④延べ定員：30名 ⑤延べ参加人数：40名 ⑥参加率：133.3％	図書フロアの「その他の図書館利用事業」の一つとして、今期初めて実施した事業。 発声方法、アクセントの補正、鼻濁音の補正などで、最初は苦労していた参加者が、終盤には「美しい日本語」で朗読していた様子は素晴らしかった。 男性の参加者も数人おられ、団塊世代の積極的な学びの姿勢がうかがえた。 参加者からは、「思っていた以上に朗読は難しいが、同時に、お腹から声を出しすがすがしい気分になった」と好評であった。
	【その他の図書館利用促進事業】 たのしいひな祭り ～昔と今のおひなさま展示～	独自事業 【ムーブ】	子どもから大人までさまざまな人が楽しむ年中行事である「ひなまつり」を図書フロアはじめ館内で大規模に実施した。 エントランスホール正面奥、滝の前で、大正・昭和・平成それぞれの時代に製作された雛飾り5セット、及び、親王飾りなどの展示。 また、ひな人形の由来をパネル掲示し、来館者に紹介した。 同時に、図書フロアではひなまつりに関する関連本の展示・貸出を行い、資料の利用促進を図った。 ①開催期間：平成27年2月25日（水）～3月31日（火） ②開催場所：図書フロア、エントランスホール ③実施回数：期間中継続 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：カウント対象外 ⑥参加率：カウント対象外	図書フロアの「その他の図書館利用事業」の一つとして、平成20年度以来、継続して実施している事業。 住宅事情等で、おひなさまを段飾りする家庭が減少していることから、珍しい大正・昭和のおひなさまと平成生まれのおひなさま5セットを収集し、来館者に紹介した。 毎回、市内のみならず他市からの見学者も多く、雛段をバックに記念写真を撮っている多くの利用者を見受けた。 男性の利用も多く、スタッフにも多くの質問を寄せられるなど、好評を得ている事業である。

【様式第1号】
（指定管理者記入様式）

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業＊図書事業	【情報提供事業】 レファレンス事業 生涯学習情報誌の発行	独自事業 【ムーブ】	市民の生涯学習活動に寄与するため、情報誌を発行し、「団体グループ情報」「指導者情報」のほか、「学校教育施設」「社会教育施設」「その他公共施設」等の所在地・電話番号を記載し、より身近に学習情報を供した。 ①発行期間：通年 ②設置場所：図書フロア、文化センター、各公民館 ③実施回数：年3回 ④発行部数：550部	図書フロアの「情報提供事業」の一つとして、平成18年度以来、継続して実施している事業。 団塊世代の方が特に多く手に取られている。 配架した途端、多くの方々が持ち帰られ、すぐに無くなってしまう位、好評だった。
	【情報提供事業】 レファレンス事業 生涯学習情報（「指導者情報」「団体・グループ情報」）の提供	独自事業 【ムーブ】	「何かを学びたい」「こんなサークルはないか」「どこに行けば教えてもらえるか」など、生涯学習について相談を受けた司書が、情報センター独自で収集した「団体グループ情報」「指導者情報」や、民間情報を用いて、相談者に提供し、以って生涯学習活動の支援を図った。 ①実施期間：通年 ②設置場所：参考資料室、相談室 ③実施回数：31回 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：31名 ⑥参加率：カウント対象外 ⑦その他 相談件数：31件	図書フロアの「情報提供事業」の一つとして、平成5年の開館以来、継続して実施している事業。 団塊世代の方が主な相談者であるが、現役世代からは「資格取得の相談」が多かった。
	【情報提供事業】 レファレンス事業 調査相談・読書相談 （所蔵調査含む）	独自事業 【ムーブ】	図書フロアの司書業務の一環として、利用者からの読書相談・調査相談・資料の所蔵調査などを受付し、以って、市民の読書活動・生涯学習活動の支援を図った。 ①実施期間：通年 ②設置場所：図書カウンター、参考資料室、相談室 ③実施回数：6,511回 ④定員：カウント対象外 ⑤参加人数：6,511名 ⑥参加率：カウント対象外 ⑦内容 1）さまざまな読書相談 2）調べ学習の支援(調査相談） 3）所蔵調査（自館分・市内他館分・国立国会図書館・大阪府立図書館・大阪市立図書館・他県立図書館・他市町村立図書館等） 4）関連機関所蔵調査（大学図書館・国立民族学博物館・大阪児童文学館等）	図書フロアの「情報提供事業」の一つとして、平成5年の開館以来、継続して実施している事業。 インターネット環境になかったため、平成26年度中は、他の公共立図書館はじめ大学図書館、専門図書館、各家庭、個人からネットの資料検索ができず、電話やFAX等で、あるいは対面での所蔵調査が全体の8割弱を占めた。 特に、各図書館からは所蔵調査の後、リクエスト受付に繋がるところから所要時間がかかった。

【様式第1号】
（指定管理者記入様式）

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
その他業務	職員研修	仕様書に基づき、各種研修の実施	業務を円滑に進めるための打合せ会、緊急時における対応のための消防、防犯訓練・救命、救助（AED操作）訓練等の研修を行った。また、電算システムの更新により、施設予約や図書システムに関し、業者を交えての研修を実施した。図書フロアにおいては、専門職の能力向上のため、大阪公共図書館協会司書研修（3回）、府立中央図書館主催の障がい者サービス研修、司書初級者研修及び協力貸出担当者研修等に参加し、研鑽を深めた。	適正な業務遂行のための各種研修を実施し、職員等のレベル向上に努めるとともに、毎日の朝礼、毎月の定例会議で日常の課題に対する情報共有および解決に努めることができた。
	個人情報保護	協定書及び仕様書に基づき、個人情報保護の適正な管理を行うために必要な措置を講じる。	個人情報に関わる書類・データの取扱いには、厳格に対処した。個人情報保護規定に基づき、書類の速やかな処分（データ入力後裁断処理）や個人情報が第三者に漏れる（個人情報の入ったUSBﾌﾗｯｼｭﾒﾓﾘｰの持出し禁止等）ことのない措置を講じた。	個人情報の記載された書類・データの取扱いについては、特に注意（第三者に目に触れない措置等）して、業務を遂行するよう周知徹底した。
	情報公開	協定書及び仕様書に基づき、情報の公開について必要な措置を講じる。	開示請求はなかった。 今後開示請求があった場合は、市と協議し、当事業団の「情報公開規定」に基づき対応。	開示請求は受けなかったが、日常の利用者への応対についても分かりやすく心がけるなど、開かれた施設運営を目指した
	事故等への対応	適切な措置を講じ、委員会、関係機関に通報	事故は起きなかった	幸い事故は無かったが、万一の事態に備えて職員研修（消防・防犯訓練、救命救助（AED操作）訓練等）を実施した。

事業達成度評価　コメント	事業達成度評価
運営業務については、協定事項等に基づき実施し、創意工夫を凝らした広報宣伝に努めた。施設維持管理業務については、協定書・仕様書に基づき実施し、適正な維持管理に努めた。施設利用許可業務のうち、利用料金収入については、目標値を下回った。原因は外壁改修工事によるところが大きかった。自主事業については、施設の特徴を活かした事業を展開し、ムーブにおいては、「生涯学習事業ラインナップ」に基づき、生涯学習に関わる多種多様な事業を実施した。エナジーにおいては、芸術文化鑑賞事業や文化教室を開催した。全体を通して概ね計画どおり遂行できた。ただ要因があるとはいえ、料金収入が目標値を下回ったことは反省点である。料金収入を増やすための努力を積み重ねていきたい。	B

2 施設のサービス水準

（2） 利用者満足度の分析・評価

項目	協定事項等	分析
実施方法・回答者数	H26年5月23日に生涯学習課に「図書利用者アンケート様式」を提案するも、その後回答はなかったため、同提案内容のアンケートを26年5月末に集中実施を行なった。 回答者数：51名	
施設・設備の充実度	とても満足　28名　27.5% 満足　51名　50.0% ふつう　20名　19.6% 不満　1名　1.0% とても不満　1名　1.0% 無回答　1名　1.0%	清潔感及び書架等の備品の満足度について2問設定（人数は合計数） 8割近くの人が満足であり、一定の水準は確保している。
施設の利用のしやすさ	とても満足　19名　18.6% 満足　52名　51.0% ふつう　27名　26.5% 不満　1名　1.0% とても不満　1名　1.0% 無回答　2名　2.0%	書架等の案内掲示及びフロア利用の満足度について2問設定（人数は合計数） 7割の人が満足であり、一定の水準は確保している。
職員の対応・態度	とても満足　20名　39.2% 満足　20名　39.2% ふつう　10名　19.6% 不満　0名　0.0% とても不満　0名　0.0% 無回答　1名　2.0%	図書フロアには、乳幼児から高齢者まで、また、身体にハンディを持たれている方も来館される。どなたにも挨拶を励行し、親しみのある応対を心がけている。 8割近くの人が満足であり、一定の水準は確保している。
利用時間	とても満足　7名　6.9% 満足　43名　42.2% ふつう　37名　36.3% 不満　11名　10.8% とても不満　2名　2.0% 無回答　2名　2.0%	平日及び土・日・祝日の開館時間の満足度について2問設定（人数は合計数）。 満足の人とふつう・不満の割合は同数（49.1%）である。 不満の割合は、12.8%であり、概ね水準は確保している。

【様式第1号】
（指定管理者記入様式）

	主な意見・要望等	対応状況等（記載事項は守口市に連絡済です）
市民からの意見・要望等（ムーブ）	喫煙所は裏口に移設するべきではないのか。	健康増進法の趣旨から喫煙所につきましては、敷地内も含めて全面禁煙とするべきところですが、やむを得ず、施設入口（正面玄関側）付近に大型灰皿を1箇所設置してある状態です。 大型灰皿の設置場所につきましては、ご指摘の場所（施設裏口付近）に設置してあったこともありましたが、風向きによりたばこの煙が裏口から施設内に流入することも多々あることから、施設入口（正面玄関側）付近にした経緯があります。 ご指摘を踏まえて、大型灰皿の設置場所につきましては、ムーブ裏口へ移設しております。
	1階コイン式インターネット端末にプリンタ機能を付けて欲しい。 又、備え付けの鉛筆をよく削って欲しい。	1階コイン式インターネット端末につきましては、プリンタ機能がない形でサービスの提供を受けております為、ご指摘の件は、サービス提供会社に伝え、検討します。 又、備え付けの鉛筆につきましては、削り具合を適宜確認するよう指導します。
	館内飲食禁止を見直してはいかがですか。	館内の飲食場所についてのご要望につきましては、現在、1階部分に自動販売機のご利用スペースをを設けましたのでご利用下さい。
	公共場所における禁煙キャンペーンを実施願いたい。公共場所での電話利用のマナーが悪い。	健康増進法に基づき現在実施しておりますします。 なお、他の利用者の迷惑になる行為等がありましたときは、適宜対処しております。
	イベントホールでの飲食は禁止ではないのか。	ムーブ館内での飲食は、ご指摘のとおり原則としてご遠慮いただいておりますが、イベントホール・研修室等の貸館施設利用時における飲食は、施設を汚さないよう注意いただくこと、又、発生したゴミ等は持ち帰りいただくこと等を条件に認める場合があります。
市民からの意見・要望等（エナジー）	図書室の夜間・休日用（閉館時）ポストが欲しい。	現状は、休館日に文化センターの郵便ポストに利用者が返却本を入れている。以前、教育委員会担当者から、玄関周辺を改修するには、金額・耐震等で問題があり、また返却ボックスを設置する場合、防犯上の問題があると聞いている。今後、施設のリニューアル計画時に検討をお願いします。
	図書室の冷房が寒すぎて困る。	2階フロアに限らず各階とも、空調設備が経年劣化で各部屋ごとのバランスを崩しており、保守業者からは原因不明との回答を受けている。今回は、冷房期間時の意見であるが、条例期間外の月においては、蒸し暑すぎて体調を崩す、配慮は無いのか？などの苦情を受ける。問題点としては、館全体の経年劣化もあるが、吸収式冷温水機のため、各室の温度設定が不可能であること、また、期間外については利用者から特別冷暖房の要望を受けてからオンするため、図書室だけの冷暖房は困難であることなどである。窓を開けて調整する、扇風機を用意するなどで対応している。
	特定のアーティストのコンサートをして欲しい。	できるだけ要望にお応えしたいが、出演料・収容数等が436席のホールに見合うかなど、実行出来ないのが現状である。しかし事業アンケートに基づき色々な要望等を参考に自主事業を行いたい。

【様式第1号】
（指定管理者記入様式）

	主な意見・要望等	対応状況等（上記アンケートによる対応）
市民からの意見・要望等（ムーブ・図書フロア）	土・日は、閉館時間を午後6～7時にしてほしい。	開館時間については、条例により定められている。平日は、夜8時まで開館しているので、活用していただきたい。
	テーブルとイスがあればいい。資料室、閲覧室の利用方法をわかりやすく掲示してほしい。	館内には、大きく分けて調べ物をする場所と本を読む場所に分けている。調べ物は、参考資料室と閲覧室があり、テーブルとイスを設置している。 本を読む場所には、イスやソファーを設置している。各室の案内は、掲示しているが、わかりやすく、目立つ場所での案内掲示に努める。
	節電も理解できるが、夏場は空調を適宜調整してほしい。	日頃より節電に努めているが、利用者の方に不快な思いを持たれることは、慎まねばならない。利用者に不快感を持たれることのないように、適正な空調管理に努める。
	子どもが、うるさい時がある。	図書フロアには、子どもの本を備えた児童コーナーがあり、多くの子どもが利用している。他の利用者の迷惑になるような行為があった場合は、職員が注意をし、聞かない場合は、退出してもらっている。
	新刊を充実してほしい	新刊の購入については、限られた予算の中で、読書ニーズや蔵書構成等を勘案して購入し、新刊コーナーに配置している。読みたい新刊が無い場合は、リクエストしていただくと、購入又は他館から借用するなどして、迅速な提供に努めている。
	その他 （アンケートで記載されたもの）	○館内にない本を府の図書館から取り寄せていただける等、きめ細かい対応に感謝いたします。 ○満足しています。とくにスタッフの方々が親切でうれしいです。 ○本のばしょが、くべつされているのが、わかりやすくていいです。

利用者満足度評価　コメント
図書フロアにおけるアンケート調査の結果は、概ね高い評価が得られた。今回の利用者満足度アンケートを点数化すると5点満点で3．83点である。（とても満足を5点、満足を4点、ふつうを3点、不満を2点、とても不満を1点とし、人数分を乗し、合計数を人数分で除して平均値を算出） また、満足（とても満足・満足）と答えた人は、累計で351名中、240名（68.4%）で、7割程度となっている。このことは、図書フロアでの利用者の満足度は、比較的高い水準にあると言える。次回以降、アンケートの精度を高めるため、回答者数を増やすとともに、市と連携しながら満足度の高い水準を維持するよう努めたい。市民からの意見・要望については、改善できるものは、速やかに対処し、要望に副えない場合や予算を伴うものについては、その理由を明記して、理解していただくよう努めた。

2 施設のサービス水準

（2） 収支状況の分析・評価

【収入の部】

大項目	小項目	予算額	実績額	実績－予算	備考
委託料		156,226,000	156,117,234	−108,766	
利用料金等	施設利用料	59,580,000	53,701,068	−5,878,932	
	雑入	2,100,000	2,447,607	347,607	
収入合計		217,906,000	212,265,909	−5,640,091	

【支出の部】

大項目	小項目	予算額	実績額	予算－実績	備考
人件費	給与費	42,493,052	39,450,465	3,042,587	
	福利厚生費	1,671,813	1,587,061	84,752	
	法定福利費	9,040,188	8,574,035	466,153	
	賃金等	23,525,000	22,639,434	885,566	
事務費	印刷費	348,691	295,927	52,764	
	通信費	1,840,000	1,691,962	148,038	
	保険料	216,843	192,308	24,535	
	事務用品費	4,733,000	6,464,889	−1,731,889	消耗品費
	旅費交通費	70,000	25,170	44,830	
	賃借料	2,500,228	2,145,957	354,271	諸使用料
管理費	業務委託費	65,017,582	66,457,885	−1,440,303	諸委託料
	光熱水費	40,002,544	34,379,117	5,623,427	
	修繕費	5,997,000	6,561,747	−564,747	
	燃料費	0	0	0	
物件費	備品購入費	14,770,000	14,670,098	99,902	消耗什器備品費
事業費	事業費				
	賞与引当金繰入額	2,195,799	2,262,160	−66,361	
	通勤手当	1,874,875	1,650,013	224,862	
	諸謝金	359,640	267,732	91,908	
	負担金	1,202,947	1,173,963	28,984	
	法人税等	79,960		79,960	
	手数料等	464,835	652,758	−187,923	
	渉外費	0	1,618	−1,618	
公租公課	租税公課	4,105,222	5,428,557	−1,323,335	法人税を含む
支出合計		222,509,219	216,572,856	5,936,363	

収支（実績ベース）

212,265,909	**－**	**216,572,856**	**＝**	**−4,306,947**

収支状況　コメント
赤字額430万6千947円の最大の要因は、施設利用料の減収である。減収の要因としては、ムーブ・エナジーにおいて実施された外壁改修工事が長期間におよび施設利用の減となった。施設利用増収のため、施設利用の広報・宣伝活動の推進と業務の一層の効率化を行い、支出面での抑制も図っていきたい。

法 人 名:公益財団法人 守口市文化振興事業団

参考資料

正味財産増減計算書（16年度基準の表形式による）

平成26年 4月 1日 から 平成27年 3月31日 まで

（単位：円）

科目	一般会計		守口生涯学習情報センター			守口文化センター			内部取引消去	合計
	（一般）共通	小計	（情セ）文化事業費	（情セ）管理運営受託事業費	小計	（文化ｾﾝﾀｰ）文化事業費	（文化ｾﾝﾀｰ）管理運営受託事業費	小計		
Ⅰ　一般正味財産増減の部										
1．経常増減の部										
（1）経常収益										
①基本財産運用益										
基本財産受取利息	2,320,021	2,320,021	0	0	0	0	0	0	0	2,320,021
基本財産運用益計	2,320,021	2,320,021	0	0	0	0	0	0	0	2,320,021
②事業収益										
文化事業収益	0	0	2,798,225	0	2,798,225	7,100,428	0	7,100,428	0	9,898,653
事業収益	0	0	0	15,288,666	15,288,666	0	38,412,402	38,412,402	0	53,701,068
受取指定管理料収益	0	0	0	125,856,000	125,856,000	0	30,261,234	30,261,234	0	156,117,234
事業収益計	0	0	2,798,225	141,144,666	143,942,891	7,100,428	68,673,636	75,774,064	0	219,716,955
③雑収益										
受取利息	80,212	80,212	0	0	0	0	0	0	0	80,212
有価証券利息	1,000	1,000	0	0	0	0	0	0	0	1,000
事務取扱手数料	0	0	0	0	0	0	1,857,262	1,857,262	0	1,857,262
雑収益	78,000	78,000	0	249,313	249,313	0	181,820	181,820	0	509,133
雑収益計	159,212	159,212	0	249,313	249,313	0	2,039,082	2,039,082	0	2,447,607
経常収益計	2,479,233	2,479,233	2,798,225	141,393,979	144,192,204	7,100,428	70,712,718	77,813,146	0	224,484,583
（2）経常費用										
①事業費										
給料手当	0	0	0	25,387,054	25,387,054	0	14,672,700	14,672,700	0	40,059,754
臨時雇賃金	0	0	0	13,311,678	13,311,678	0	9,327,756	9,327,756	0	22,639,434
賞与引当金繰入額	0	0	0	1,410,000	1,410,000	0	886,000	886,000	0	2,296,000
通勤手当	0	0	0	1,278,340	1,278,340	0	381,900	381,900	0	1,660,240
法定福利費	0	0	0	6,151,231	6,151,231	0	2,496,619	2,496,619	0	8,647,850
福利厚生費	0	0	0	1,003,200	1,003,200	0	620,979	620,979	0	1,624,179
旅費交通費	0	0	0	20,970	20,970	186,240	4,200	190,440	0	211,410
通信運搬費	0	0	27,624	1,345,400	1,373,024	1,640	346,562	348,202	0	1,721,226
消耗什器備品費	0	0	0	13,499,624	13,499,624	0	1,170,474	1,170,474	0	14,670,098
消耗品費	0	0	225,211	5,679,035	5,904,246	33,452	785,854	819,306	0	6,723,552
修繕費	0	0	0	3,674,187	3,674,187	0	2,891,234	2,891,234	0	6,565,421
印刷製本費	0	0	119,021	296,223	415,244	16,240	0	16,240	0	431,484
光熱水料費	0	0	0	16,144,446	16,144,446	0	18,250,815	18,250,815	0	34,395,261
保険料	0	0	6,720	141,640	148,360	0	50,810	50,810	0	199,170
諸謝金	0	0	1,157,100	268,000	1,425,100	3,365,713	0	3,365,713	0	4,790,813
租税公課	0	0	0	3,843,400	3,843,400	0	1,589,000	1,589,000	0	5,432,400
支払負担金	0	0	0	52,000	52,000	0	1,122,015	1,122,015	0	1,174,015
諸委託料	0	0	1,558,100	43,058,654	44,616,754	1,956,940	23,442,290	25,399,230	0	70,015,984
諸使用料	0	0	401,515	1,528,304	1,929,819	2,009,674	619,181	2,628,855	0	4,558,674
手数料	0	0	233,998	201,760	435,758	130,131	333,480	463,611	0	899,369
渉外費	0	0	45,254	1,620	46,874	4,022	0	4,022	0	50,896
事業費計	0	0	3,774,543	138,296,766	142,071,309	7,704,052	78,991,869	86,695,921	0	228,767,230
②管理費										
役員報酬	237,000	237,000	0	0	0	0	0	0	0	237,000
会議費	5,598	5,598	0	0	0	0	0	0	0	5,598
交際費	20,000	20,000	0	0	0	0	0	0	0	20,000
通信運搬費	11,088	11,088	0	0	0	0	0	0	0	11,088
消耗品費	24,732	24,732	0	0	0	0	0	0	0	24,732
印刷製本費	4,631	4,631	0	0	0	0	0	0	0	4,631
租税公課	600	600	0	0	0	0	0	0	0	600
支払負担金	70,200	70,200	0	0	0	0	0	0	0	70,200
諸委託料	993,600	993,600	0	0	0	0	0	0	0	993,600
諸使用料	1,105,362	1,105,362	0	0	0	0	0	0	0	1,105,362
手数料	4,716	4,716	0	0	0	0	0	0	0	4,716
管理費計	2,477,527	2,477,527	0	0	0	0	0	0	0	2,477,527
経常費用計	2,477,527	2,477,527	3,774,543	138,296,766	142,071,309	7,704,052	78,991,869	86,695,921	0	231,244,757
当期経常増減額	1,706	1,706	△ 976,318	3,097,213	2,120,895	△ 603,624	△ 8,279,151	△ 8,882,775	0	△ 6,760,174
2．経常外増減の部										
（1）経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（2）経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,706	1,706	△ 976,318	3,097,213	2,120,895	△ 603,624	△ 8,279,151	△ 8,882,775	0	△ 6,760,174
当期一般正味財産増減額	1,706	1,706	△ 976,318	3,097,213	2,120,895	△ 603,624	△ 8,279,151	△ 8,882,775	0	△ 6,760,174